

土砂災害警戒区域標識設置業務委託特記仕様書（工事編）

第1条 適用範囲

本特記仕様書は、岩手県が発注する「沿岸広域振興局土木部管内土砂災害警戒区域標識設置業務委託」に適用するものであり、これに示す以外は土木工事共通仕様書・土木工事共通特記仕様書（令和6年4月1日以降適用 岩手県県土整備部）に基づくものとする。

第2条 業務の目的

沿岸広域振興局土木部管内における土砂災害警戒区域において注意喚起を促す、土砂災害警戒区域標識の設置を行うことを目的とする。

第3条 業務の箇所

本業務の箇所は、釜石市及び上閉伊郡大槌町とする。

第4条 土砂災害警戒区域標識の仕様等

1 土砂災害警戒区域標識の仕様は以下のとおりとする。

- ・土砂災害警戒区域標識の規格・材質

	高さ	幅	材質
壁面設置タイプ [°]	600mm	400mm	アルミ板
フェンス設置タイプ [°]	600mm	400mm	アルミ板
電柱巻付タイプ [°]	600mm	300mm	亜鉛板

- ・土砂災害警戒区域標識に使用する地図については、国土地理院の基盤地図を使用すること。
- ・土砂災害警戒区域標識に使用する図記号については、「災害種別の図記号（JIS Z8210）」を参照すること。
- ・土砂災害警戒区域標識の表示方法については、「災害種別避難誘導標識システム（JIS Z9098）」を参照すること。
- ・土砂災害警戒区域標識の板面については、別紙1を参照するものとするが、詳細については発注者と協議のうえ決定するものとする。なお、夜間の暗闇対策として、再帰性反射機能を備えているものとする。

2 支柱並びに土砂災害警戒区域標識の設置高

土砂災害警戒区域標識の設置高さ（路面から下端まで）は、電柱巻付けタイプは1.60m、それ以外は1.0mを標準とする。ただし、これにより難しい場合においては、発注者と協議し決定するものとする。

3 土砂災害警戒区域標識の構造及び施工

土砂災害警戒区域標識の構造及び施工については、「道路標識構造便覧」及び「道路標識設置基準・同解説」を準用するものとする。

第5条 その他

業務の遂行にあたり疑義が生じた場合には、速やかに監督職員に協議すること。

土砂災害に注意!



ここは

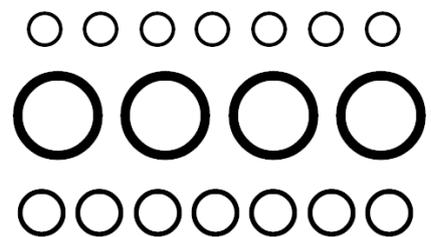
土砂災害警戒区域 (がけ崩れ・地すべり) Steep slope failure, landslide



 土砂災害の危険性が**高い**区域
 土砂災害の危険性が**特に高い**区域



ひなんばしょ
避難場所
 Evacuation area



岩手県〇〇広域振興局土木部

土砂災害警戒区域標識設置箇所調査等特記仕様書（調査編）

第1条 適用範囲

本特記仕様書は、岩手県が発注する「沿岸広域振興局土木部管内土砂災害警戒区域標識設置業務委託」のうち、土砂災害警戒区域標識設置箇所調査等（以降、本調査という）に適用するものであり、これに示す以外は本特記仕様書に定めのない事項については岩手県県土整備部制定の「測量業務等共通仕様書（令和6年10月1日以降）」及び「設計業務等共通仕様書（令和6年10月1日以降）」によるものとする。

第2条 目的

沿岸広域振興局土木部管内における土砂災害警戒区域について、現地調査を行い、板面の内容、設置方法、設置箇所等の調査を行うことを目的とする。

第3条 調査箇所

対象範囲は釜石市及び上閉伊郡大槌町とする。

第4条 内容

1 現地調査

対象となる土砂災害警戒区域の確認や、詳細な設置場所の選定など、土砂災害警戒区域標識の製作・設置に必要な現地調査を行うものとする。

2 とりまとめ

現地調査の結果をとりまとめ、土砂災害警戒区域標識の板面のレイアウト図を作成し、発注者の確認を受けるものとする。

3 管理台帳作成

土砂災害警戒区域標識の設置後、設置箇所の情報をまとめた管理台帳（別紙2）を作成すること。

第5条 業務打合せ

本調査に関する打合せ協議は、着手時、取りまとめ時の計2回とする。
この他、必要が生じた場合にはその都度打合せを行うものとする。

第6条 成果品

- 1 管理台帳 2部（A4版）
- 2 管理台帳 2部（CD-R、DVD-R等）

岩手県土砂災害警戒区域に係る標識台帳

管理番号	
全景写真	

近景写真	
位置図	

1. 基本情報										
所管										
市町村										
管理者										
設置年度										
自然現象の種類										
警戒区域の箇所番号										
自然現象の種類										
警戒区域の箇所番号										
自然現象の種類										
警戒区域の箇所番号										
自然現象の種類										
警戒区域の箇所番号										
標識所在地										
標識緯度経度	緯度	経度								
占用	あり									
委託業者										

2-1. 設置場所に関する情報 (壁面貼付・基礎の場合)	
施設名称又は近傍施設 (壁面・基礎の場合)	
設置場所管理者	

2-2. 設置場所に関する情報 (電柱巻付の場合)	
管理会社	
電柱路線名	
電柱番号	

2-3. 設置場所に関する情報 (その他：自由記載)	

3. 占用先関係	
占用先	
路線名	
申請許可番号	-
占用期間	- ~ -

4. 標識に関する情報	
使用基材	
設置方法	その他の場合設置方法を記載：
盤面サイズ	

5. 管理点検項目（異常が確認された場合は記載）											
点検年月日											
劣化											
変形											
損傷											
その他											

6. その他（自由記載）

異常状況写真	
全景	近景

沿岸広域振興局土木部管内土砂災害警戒区域標識設置業務委託 業務委託フロー図

